

万博・サミット警備のセミナー開く

東京ビッグサイトの会場内に設置された特設ステージでは、セミナーが開催された。

危機管理産業展の会場では、日本万引防止システム協会（JESA）・東京都新宿区、稲本義範会長が主催し「危機管理に役立つエッジ解析カメラ等の最前線事例」と題したパネルディスカッションが行われた。パネリストはパナソニックコネクト・マーケティング課SE係・新井浩樹係長、アクシスコミュニケーションズ・カスタマーサクセス営業部の森川真次シニアマネージャー、富士通フロンテック共創ビジネス支援部・山藤健児部長代理の3人。警備現場ではエッジ（カメラ）側でAI処理を

行い処理結果をサーバーやクラウドに送信することで高速処理や情報漏えいリスクの低減を図る「エッジ解析カメラ」の普及が進んでおり、3人は自社の効果的な運用事例やプラバシーに配慮した安全管理措置について報告した。